

入札説明書

県立川西北陵高等学校BYOD端末調達に係る入札については、関係法令に定めるもののほか、この入札説明書によるものとする。

1 入札に付する事項

(1) 調達物品及び予定数量

県立川西北陵高等学校BYOD端末 240台

(2) 調達物品の規格、品質、性能等

仕様書のとおり

(3) 調達物品の条件等

仕様書のとおり

(4) 希望納期

令和5年4月中

(5) 納入場所

県立川西北陵高等学校（詳細は仕様書のとおり）

2 入札参加資格

入札に参加できる者は、次に掲げる要件を全て満たしている者であること。

ア 物品関係入札参加資格者として、兵庫県（以下「県」という。）の物品関係入札参加資格（登録）者名簿（以下、「名簿」という。）に登録されている者であること。

ただし、名簿に登録されていない者で、入札参加を希望する者については、入札参加申込書を提出する際、入札参加申込日現在、入札参加資格審査を申請していること。

イ 直近5年間（平成29年度～令和3年度）に仕様に定めるOSのパソコン（形態を問わない）を販売した実績がある者であること。

ウ 会社更生法（平成14年法律第154号）に基づく更生手続開始の申立て及び民事再生法（平成11年法律第225号）に基づく再生手続開始の申立てがなされていない者であること。

エ 「暴力団排除条例（平成22年兵庫県条例35号）」第2条第1号に規定する暴力団員でないこと又は暴力団員と密接な関係を有する者でないこと。

3 入札参加の申込み

入札に参加しようとする者は、下記の書類を持参・郵送またはFAXで期間内に提出すること。

(1) 提出場所

〒666-0157 川西市緑が丘2-14-1

兵庫県立川西北陵高等学校

FAX (072) 794-7412

(2) 参加申込みの期間

令和4年9月30日（金）から10月14日（金）

午前9時から午後4時まで

(3) 提出書類

入札参加申込書

仕様に定めるOSのパソコン販売の一覧表（台数の多い主なもの、様式任意）

入札参加資格登録がない者は、登録申請中であることが確認できる書類

4 仕様書等に関する質問

(1) 仕様書等交付書類に関して質問がある場合は、仕様等に関する質問書を提出すること。

ア 受付期間

令和4年9月30日（金）から10月14日（金）まで（県の休日を除く。）の毎日午前9時から午後4時までの間に提出すること。

イ 受付場所

兵庫県立川西北陵高等学校（川西市緑が丘2-14-1）

電話番号(072)794-7411 F A X (072)794-7412

ウ 提出書類

(ア) 質問

仕様等に関する質問書

エ 提出方法

持参又はF A Xにより提出すること。

(2) 入札者は、開札日の前日までの間において、上記(1)ウの提出書類に関し説明を求められた場合は、それに応じること。

5 入札手続において使用する言語及び通貨

日本語及び日本国通貨

6 入札・開札の場所及び日時

(1) 場所：兵庫県立川西北陵高等学校 2階会議室

(2) 日時：令和4年10月21日（金）午後4時

7 入札書の提出方法

入札書は参加申込書の代表者名欄に記入した者または権限を行使する者として届けた者が作成し、入札日時に入札箱に投入すること。

8 入札書の作成方法

(1) 入札書は日本語で記載し、金額については日本国通貨とし、アラビア数字で表示すること。

(2) 入札書は所定の別紙様式によること。

- (3) 入札書の記載に当たっては、次の点に留意すること。
- ア 件名は、前記1(1)に示した件名とする。
 - イ 年月日は、入札書の提出日とする。
 - ウ 入札者の氏名は、法人にあっては法人の名称又は商号及び代表者の氏名とする。
 - エ 代理人が入札する場合は、入札者の氏名並びに当該代理人の記名があること。
 - オ 入札については、物品の調達、納入、設定等全ての諸経費を含めた1台あたりの単価を記入すること。
- (4) 落札決定に当たっては、入札書に記載された金額に当該金額の100分の10に相当する額を加算した金額（当該金額に1円未満の端数があるときは、その端数金額を切り捨てるものとする。）をもって落札価格とするので、入札者は、消費税及び地方消費税に係る課税事業者であるか免税事業者であるかを問わず、見積もった契約希望金額の110分の100に相当する金額を入札書に記載すること。万一誤って記載したときは、新しい入札書を使用すること。
- (5) 入札執行回数は、2回を限度とする。
- (6) 一度提出した入札書は、これを書換え、引換え又は撤回することはできない。

9 開札

開札は、入札執行後直ちに、入札者又はその代理人を立ち合わせて行い、入札者又はその代理人が立ち会わない場合においては、入札事務に関係のない職員を立ち合わせて行う。

10 無効とする入札

- (1) 前記2の入札参加資格がない者のした入札、申込又は関係書類に虚偽の記載をした者のした入札及び入札に関する条件に違反した入札。
- (2) 入札参加資格のあることを確認された者であっても、入札時点において資格制限期間中にある者、指名停止中である者等前記2に掲げる入札参加資格のない者のした入札。
- (3) 無効の入札を行った者を落札者としていた場合は、その落札決定を取り消す。

11 落札者の決定方法

- (1) 予定価格の範囲内で最低の価格をもって有効な入札を行った者を落札者とする。
- (2) 落札者となるべき同価の入札をした者が2者以上ある場合は、くじによって落札者を決定することとし、落札者となるべき同価の入札をした者は、くじを引くことを辞退できない。
- (3) 予定価格の範囲内に入札がないときは、再度の入札をする。
- (4) 再度の入札をしても落札者がいないとき又は落札者が契約を結ばないときは、随意契約による。

12 入札に関する条件

- (1) 入札は、所定の日時及び場所に持参すること。

- (2) 入札者又はその代理人が同一事項について2通以上した入札でないこと。
- (3) 同一事項の入札において、他の入札者の代理人を兼ねた者又は2人以上の入札者の代理をした者の入札でないこと。
- (4) 連合その他の不正行為によってされたと認められる入札でないこと。
- (5) 入札書に入札金額、入札者の氏名があり、入札内容が分明であること。
なお、代理人が入札をする場合は、入札書に代理人の記名があること。
- (6) 代理人が入札をする場合は、入札開始までに入札執行者に届出すること。
- (7) 入札書に記載された入札金額が訂正されていないこと。
- (8) 再度入札に参加できる者は、次のいずれかの者であること。
 - ア 初度の入札に参加して有効な入札をした者
 - イ 初度の入札において、(1)から(7)までの条件に違反し無効となった入札者のうち、(1)、(3)又は(4)に違反して無効となったもの以外の者

14 入札の中止等及びこれによる損害に関する事項

天災その他やむを得ない理由により入札の執行を行うことができないときは、これを中止する。また、入札参加者の連合の疑い、不正不穏行動をなす等により入札を公正に執行できないと認められるとき、又は競争の実益がないと認められるときは、入札を取り消すことがある。

これらの場合における損害は、入札者の負担とする。

15 誓約書の作成

- (1) 落札者は、交付された誓約書に記名押印し、落札決定の日から7日以内に提出しなければならない。
- (2) (1)の期間内に誓約書を提出しないときは、落札はその効力を失うことになる。

16 監督及び検査

監督及び検査は、契約条項の定めるところにより行う。

なお、検査の実施場所は、指定する日本国内の場所とする。

17 その他入札に関する注意事項

- (1) 入札参加者は、刑法、私的独占の禁止及び公正取引の確保に関する法律等関係法令を遵守し、信義誠実の原則を守り、いやしくも県民の信頼を失うことのないよう努めること。
- (2) 暴力団排除条例（平成22年兵庫県条例第35号）の趣旨を徹底し、暴力団排除を進めるため、落札者に、「ア 暴力団又は暴力団員に該当しないこと、イ 暴力団及び暴力団員と密接な関係に該当しないこと、ウ ア・イに該当することとなった場合は契約を解除されても異議を述べないこと」を旨とする誓約書の提出を求めることがある。

18 調達事務担当

〒666—0157 川西市緑が丘 2-14-1

兵庫県立川西北陵高等学校（電話番号：(072)794—7411） 担当者：西村